

政策04 安全で快適な都市生活の充実

評価項目	評価
施策02 交通環境の充実	概ね適切

【参照：資料 - 25】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p><b>【施策の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化社会への移行に伴い、コンパクトな都市づくりが求められており、交通体系についても市域内アクセスの向上など都市機能を高める検討が必要となっています。</li> <li>・高齢者等の交通弱者の交通利便性を向上させることが課題となっています。</li> <li>・冬期の交通環境を充実させるために、市民、事業者との協働による取り組みが必要となっています。</li> </ul>	<p>「コンパクトな都市づくり」という表現は一般的には聞き慣れないので、例えば「コンパクト（集約的）な都市づくり」と括弧書きで補足すればわかりやすい。</p>	<p>内容や、加える言葉について検討する。</p>
<p><b>【施策の環境変化】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道央都市圏を対象とした総合都市交通の方針を示す都市交通マスタープランが策定され、実現に向けた取り組みが求められています。</li> <li>・人口減少、高齢化の急速な進行や社会経済環境の変化により、道路整備や道路環境の整備については、厳しい状況下に置かれています。</li> <li>・地球環境保全に向けた国際的取り組みが進められており、環境負荷の少ない交通環境の構築が求められています。</li> </ul>	<p>「交通マスタープラン」は一般市民には馴染みが薄いので、その内容が伝わるような表現について検討してほしい。</p>	<p>表現について検討する。</p>
	<p>「厳しい状況下に置かれている」とあるが、厳しい状況というのは市民にとってなのか、行政にとってなのか。また、人口減少や高齢化の急速な進行だけが厳しいのか、財源的に厳しいということなのか、説明が少し不足している。</p>	<p>基本的には、財源的に厳しいという意図だが、それが読み取りにくいということであれば、表現について検討する。</p>
	<p>環境負荷の記述があるが、このことが施策の課題にも他の基本事業にも出てこない。このままでは整合性が取れないので、何らかの形でどこかに書くべきである。</p> <p>例えば、公共交通を利用することや、渋滞をなくして移動をスムーズにすることが、環境負荷の少ない交通環境につながるということであれば、基本事業03「移動交通手段の充実」の目的の欄で公共交通機関は環境負荷が少ないなどと記載すれば、全体的につながるのではないかと。</p>	<p>次期総合計画の策定に向け、表現について検討する。</p>

担当部署の評価内容	委員の意見
<p><b>【施策の成果指標】</b></p> <p>①市内の移動に困らない市民割合</p> <p>②市外への移動に困らない市民割合</p>	<p>市内の移動と市外の移動をあえて分ける必要性はどこにあるのか。また「移動に困らない」という指標は利便性に特化していると思われるので、施策の目的にある安全性や快適性を表すような指標もあればいいのではないかと。指標の設定についてももう少し検討してほしい。</p>

政策04 安全で快適な都市生活の充実

評価項目	評価
施策02 交通環境の充実 基本事業01 安全で快適な道路づくり	概ね適切

【参照：資料 - 26】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
<p><b>【事業の達成状況】</b> 市内の道路等は全体的に老朽化が進行しているため、道路維持管理上の不具合件数も増加傾向にあります。道路パトロール体制の強化を図りながら、きめ細かな巡回により道路維持に努めるとともに、必要に応じて再整備、改修を実施し、安全で快適に通行できる交通環境の確保に努めています。</p>	<p>基本事業の目的には2点あり、1つは歩行者に限らず全般的な道路の安全、そして2つ目に歩行者空間について取り上げている。その一方で、達成状況の欄ではいろいろなことが1つになってしまっている。ここを目的と合わせて整理して、まず全般的な道路の安全について記載したうえで、その後に放置自転車対策など、歩行者空間の確保について記載するように、2つに区切って書いた方が見やすくなると思う。</p>	<p>わかりやすくなるよう、表現を整理したい。</p>
<p><b>【対象】</b> 市民、道路利用者</p>	<p>施策の対象が「市民及び道路利用者」となっていて、基本事業の対象が「市民、道路利用者」となっているため、表現を統一してほしい。</p>	<p>同じことを指しているため統一する。</p>

政策04 安全で快適な都市生活の充実

評価項目	評価
施策02 交通環境の充実 基本事業02 克雪による道路環境の整備	適切

【参照：資料 - 26】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
	指摘等無し	

担当部署の評価内容	委員の意見
<b>【事業の成果指標】</b> 雪対策が充実していると思う市民割合	自治会排雪の協力状況を成果指標にできないか。報告書で進捗状況が数値で出てくると、実施していない自治会は努力しなければというように、市民がもっと主体的に動いていく動機づけになる。

政策04 安全で快適な都市生活の充実

評価項目	評価
施策02 交通環境の充実 基本事業03 移動交通手段の充実	適切

【参照：資料 - 27】

担当部署の評価内容	委員会の指摘事項等	担当部署の対応
	指摘等無し	

担当部署の評価内容	委員の意見
【意見・提言】	高齢化社会における都市交通をどう考えるかという行政の思いが報告書で見えると、事業者が新しくバスを交換する時には、低床バスを導入しようという世論のようなものを盛り上げることができないのではないか。